



第17号

平成26年1月1日 発行

公益社団法人 牛久市シルバー人材センター
編集・発行 広報委員会

牛久市女化町859-3
電話 029-871-1468
FAX 029-871-0800
e-mail usiku@sjc.ne.jp

会員数 554人(男450人 女104人)
(平成25年11月30日現在)

— 新年あけましておめでとうございます —

牛久市シルバー人材センターへ入会しませんか…!!!

牛久市シルバー人材センターは、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき、高齢者の福祉の増進を目的に創立され、国、茨城県、牛久市からの指導と支援を受けて運営されている公益社団法人です。

センターは、「自主・自立・共働・共助」を理念とした会員組織です。第一線をリタイヤ後、長年の経験や技術を活かしたい方々が会員となり、そのライフスタイルに合わせた臨時的・短期的な就業を提供するとともに、ボランティア活動などの社会参加を通じて地域社会に貢献することを目的に活動しています。

牛久市シルバー人材センターでは、約550名の

会員が家庭、会社、そして公共の仕事と幅広い分野に就業し活躍しています。また、牛久市の各種行事に参加するほか、駅前清掃、幼稚園等の遊具の塗装・植栽の剪定等のボランティア活動を展開しています。このほか、趣味の会もゴルフの「銀芝会」、そば打ちの「銀そば会」、ブルーベリー栽培の「ブルーベリーの会」、「魚釣り同好会」などがあり、会員同士の親睦を図っています。

健康で、働く意欲のある方ならば、シルバー人材センターへ入会ができます。楽しい仲間と一緒に活動をしてください。そして、充実したシニアライフをすごしてください。



家庭でのお手伝い事業の充実に向けての取組み

牛久市シルバー人材センターでは「家庭でのお手伝い事業」として、植木の剪定、庭の草取り、障子・フスマの張り替え、室内・家周りの清掃、家具の移動などを行ってきました。

高齢化社会を迎え、一人暮らし、二人暮らしの家庭から、家具の移動、壁掛け時計の電池の交換、庭木の水やりなどで、チョットした手を借りたいなどの依頼も増えてきています。最近では、「ドアが壊れたので直してほしい…」「部屋の清掃をしてほしい…」「お墓の掃除をしてほしい…」などの依頼もきています。



高齢者を中心に家庭からこのような依頼が増えてきていることを踏まえ、牛久市シルバー人材センターとして、現在、行っている家庭でのお手伝い事業を、広く市民の方へ周知す

るとともに、「高齢者家庭での困り事」に少しでも対応すべく、家庭でのお手伝い事業の拡大にむけての取組みも進めています。

「チョット手を借りたい…」でお困りの時は、牛久市シルバー人材センターへお電話下さい。詳

しくは、「シルバー人材センターが家庭でのお手伝いいたします」(4頁)をご覧ください。

平成25年度安全標語 【優秀作品】

- | | | |
|---------------------|-----------|--------|
| ○ 安全は 人にいうより まず自分 | 会員番号 1426 | 齊藤 富榮 |
| ○ 健康診断 受けて今年も 安心だ | 会員番号 1232 | 奥村 日出男 |
| ○ あわてない 私は絶対 あわてない | 会員番号 1138 | 橋本 喜一郎 |
| ○ 大丈夫 言ってはみたが 危なかった | 会員番号 1250 | 椎塚 清 |
| ○ 仕事に慣れても 危険に慣れるな | 会員番号 1244 | 山本 清 |

賛助会員紹介 ご支援ありがとうございます。



Sports Club USHIKU **スポーツクラブ牛久**
牛久市南2-34-13
電話 872-6460



社会医療法人 つくばセントラル病院
牛久市柏田町1589-3
電話 872-1771



(有)長浦自動車工業
牛久市さくら台1-77-4
電話872-2921

会員のこえ 紹介

センター創設時と私

会員 NO.7
鈴木 伊平

私が当シルバー人材センターへ入会を申し込んだのは、平成3年5月か6月頃で当センターが発足する半年ほど前である。当時はまだ申込者も少なく、私は7人目の申込みということで、会員番号が7番、年齢も58歳であった。

当センターが発足したのは、平成3年10月会員数は55～56人、当時の会員は私だけとなってしまった。県内ではすでに日立や水戸など多くの先進のセンターが活動中であった。

当時、私はセンターで役立ちそうな民間資格を取ったばかりで、いつかはそれが役立つ時が来るだろう…と思ってはいたが、それが2ヶ月後の12月に2件ほどの初仕事、こんなに早くに仕事に就けるとは思ってもおらず、嬉しさで感激したのを覚えている。

発足当初の数年間、仕事量に対して会員が足りず、好むと好まざるとにかかわらず、一人何役もこなさなければならないという、今では考えもつかないようなことが続いた。私も多い時には一日に3



～4役もこなした経験をしている。センターの在籍20年、15～16種もの就業体験は大変楽しかったし、生涯の思い出となり宝物となるであろう。

さて時は流れ、一昨年私は思いもよらぬ病に罹り、現在も手足に麻痺があり不自由な生活を余儀なくされている。ただ頭のダメージが少なかったのが幸い、頭と指先のリハビリの一環として甚句集を作成(30編)し、甚句の仲間をはじめ、昨年6月地域の文化祭に出品し皆さんに見ていただき、私としては大変嬉しく励みにもなったので、今回本紙面を借りて紹介することにした。

作詞から編集・印刷・製本まで総てが私のオリジナルであり、この作業で頭のもやもやも和らぎ、手先の動きも良くなったことも事実であり、30編の中から1編を紹介し筆を止めることにしたい。

【本唄】 「シルバー人材センター賛歌」
アーエ
シルバーセンターを
甚句に読めばよー
アー 共に働き・助け合う
これがわれらの合言葉
真心こめたるこの技が
我が住む町に湧え渡り
元気で働く喜びと
感謝の言葉を頂いて
明日への希望が湧いてくる
明るく住みよい町づくり
一翼(いちよく)担う(にな)心意気
働く我らに ヨーホホホイ
アーア 栄あれとー

【雑子】
アー するばーよいとこどんなどこ
働く喜び分かち合う
健康長生き
日本一 日本一

フ オ ト 歳 時 記

40年前に牛久に引っ越して来ました。当時はまだ、古い駅舎で西口(エスカートビル側)だけで、下車すると寒さの中にも香りを漂わせ身近に早春を感じさせる梅花を懐かしく思い出させます。

数年後、その梅林も数本を残し亀戸天神に移植したのではとの噂も聞き寂しい限りです。まもなく新しく出来た東口を利用することですっかり忘れていましたが、昨年久しぶりに数本残っている梅花が懐かしく足を運びました。駐車場の片隅にひっそりと可憐に咲いている中より1本を選び撮らせてもらいました。相変わらず古木で素晴らしい梅花です。

残していただいた持ち主さんに感謝しています。ありがとうございました。



牛久の梅花

会員 NO.1293
岡林 弘造

家庭でのお困りごとございませんか

シルバー人材センターが 家庭でのお手伝いいたします

牛久市シルバーセンターの会員が知識・技術・経験を生かしながら地域社会で活躍しています

家の中での お手伝い

- 電球・蛍光灯の交換
- パソコン出張アドバイス
- 掛け時計の電池交換
- 家具などの移動、
配置換え
- 障子、フスマ、
網戸の張り替え
- 室内清掃 ……………など



家の外での お手伝い

- 植木の剪定
- 庭の草取り
- 花・庭木の水やり
- 家の周りの清掃
- 墓の清掃
……………など



たすかるな～



詳しくは下記へお気軽にご相談ください お待ちしています

公益社団法人
牛久市シルバー人材センター事務局

〒300-1214 牛久市女化町859-3
牛久市総合福祉センター内

TEL. 871-1468 FAX. 871-0800

